会員卓話　「イマジン（想像）」　　杉原浩会員

職業奉仕委員会担当の杉原です。今日は卓話を仰せつかりました。よろしくお願い致します。昨年 6 月に（株）トヨタレンタリース鹿児島会長の諏訪会員、また八木会員より推薦をいただき南ＲＣに入会。早いもので 1 年 2 か月が経過しました。昨年 8 月には、「keep　smile」という題目で、私たち南ＲＣは「和気あいあいを大切に、いつも笑顔を忘れずに、元気で明るく、そして楽しいクラブであり続けたい」というお話をさせていただきました。今回は「イマジン（想像）」という題目で少々時間を頂戴したいと思います。

以前お話をしましたが、私の祖父、頼三と父、泰一は南ＲＣの皆様と一緒にロータリー活動をさせていただきました。祖父は 27 人のチャターメンバーの一人として、1958 年(昭和 33 年)に入会、1963～64 年(昭和 38 年～39 年)に会長、1973 年(昭和 48 年)にガバナー。父は 1977 年（昭和 52 年)に入会、1993～94 年(平成 5 年～6 年)に会長として多くの方々のご協力と支えをいただき活動を致して参りました。

1973～1974（昭和 48 年～49 年）	ガバナー　杉原頼三
1963～1964（昭和 38 年～39 年）	鹿児島南ＲＣ会長　杉原頼三
1993～1994（平成 5 年～6 年）	鹿児島南ＲＣ会長　杉原泰一

又、社業は 1947 年(昭和 22 年)より、いすゞ自動車の専売店として、大型トラック・バスの販売、修理を主に鹿児島県内をエリアとして地場企業『鹿児島いすゞ自動車』を運営して参りました。現在は、メーカーいすゞ自動車の指導による系列広域化により『いすゞ自動車九州』として、九州・沖縄地区全域をカバーする会社となりました。

祖父、父ともに創業時は、当然のことながら自動車業界、物流業界、運輸業界等の方々との交流を深めておりましたが、更に異業種の方々とコミュニケーションを広げ、社業の継続・拡大を基に、具体的な社会への奉仕、貢献を求めてロータリー活動へと進んで参りました。【特に祖父は、周りの人から“ロタキチ”と言われていたようで、とても熱心にＲＣ活動に注力していたようです】父より

祖父は 1899 年(明治 31 年)生まれ 1989 年他界、ロータリー在籍約 30 年。父は 1919 年(大正 8 年)生まれ 2017 年他界、ロータリー在籍約 33 年でした。祖父、父ともに 30 年以上南ＲＣに在籍させていただき、皆様と一緒にロータリーを楽しんで参りました。私も是非、その世界を知りたくて今回入会させていただきました。

私は、1955 年生まれ現在 66 歳。大学卒業後メーカーいすゞ自動車に入社。その後、帰鹿し家業の鹿児島いすゞ自動車へ転任。メーカーによる販社統合後は、いすゞ自動車九州。通算 43 年間令和 2 年 12 月まで勤務しました。現在は、イスズ殖産（株）で令和 3 年 1 月より勤務しております。私は 66 歳ですが、30 年以上の在籍となると 97 歳越チョット厳しいでしょうね……❣

コロナ禍で環境は大変厳しいですが、今後「ロータリー」をしっかり勉強し、諸先輩の方々と良く会話し、**想像**たくましく、ロータリーの輪を広げ、更に多くの方々に私たちの活動を知っていただけるような努力を重ねていきたいと思います。歴史ある南ＲＣが「心地良いロータリー、気配りのできるロータリー、楽しいロータリー、でありますよう皆様と一緒にワイワイ、ロータリーを楽しんでいきたいと思います」どうかよろしくお願い致します。

7/31 インターアクト年次大会報告　武井委員長

第 56 回インターアクト年次大会が、鹿児島空港ホテルで、開催され、当クラブ関連では、鹿児島商業高校の部員二人と顧問の青木先生、当クラブの盛澤会員と武井が参加しました。今回の地区大会は、第 2650 地区インターアクトクラブが、第 2730 地区との交流会のために当地区へ訪問されるのに合わせて、第 2730 インターアクト地区大会も同時に開催されることになりました。講演会では、鹿児島市維新ふるさと館特別顧問の福田賢治氏の講演と、グループに分かれて行う交流会でした。生徒さん方は、短時間でもお友達になったりして有意義な時間でした。